

令和3年度
(2021年度)

市議会事務局の取り組み

<部長の方針・考え方>

- ①本会議、委員会等が円滑に議事運営されるようサポートを行う。
- ②市議会の行政監視機能等が十分に発揮できるよう、適正かつ迅速にサポートを行う。
- ③庁内外の各種研修を積極的に活用するなど、人材育成に取り組むことで、事務局全体の機能強化を図る。

<部の構成>

市議会事務局

<主な担当事務>

- (1)本会議等の運営に関すること。
- (2)議長・副議長の秘書に関すること。
- (3)政務活動費の交付に関すること。
- (4)本会議等の記録作成に関すること。
- (5)枚方市議会報の発行に関すること。
- (6)議員の調査・研修に関すること。
- (7)議会の政策法務に関すること。

具体的な取り組み：本会議、委員会等の適正な運営

本会議、常任・特別委員会、委員協議会その他の会議の運営が公正・円滑・活発に行われるよう、きめ細かな調整と迅速な準備を進め、議会全体の更なる機能強化に取り組めます。

具体的には、通年議会を導入している本会議の運営をはじめ、所管事務調査等に取り組む常任委員会の活動に対するサポートを的確に行います。また、社会情勢やニーズに応じた効果的な議員研修を実施するため、先進事例や講師の情報などの調査・研究を進めます。

具体的な取り組み：ペーパーレス化の推進

令和2年度にタブレット端末および文書共有会議システムを導入し、一部の会議資料や議員配付文書を電子化するなど、ペーパーレス化の試行運用を行ってきましたが、令和3年度は本会議、常任・特別委員会でもタブレット端末を活用した運営ができるよう、課題整理や関連諸会議との整合性を図り、下半期からの本格実施を目指すなど、ペーパーレス化による効率的な会議運営をさらに進めます。

具体的な取り組み：災害発生時の支援活動体制の強化

地震等の災害が発生した際、枚方市災害対策本部と連携し「市議会災害対策連絡会議」や「緊急議会」などにおいて迅速かつ円滑に対応できるよう、枚方市議会業務継続計画（BCP）に基づき、災害訓練の実施や想定議案の調査・研究に努めます。

具体的には、議会開催中に大規模災害が発生した場合など、様々な状況下を想定した議場での災害時行動訓練を実施するとともに、「災害伝言ダイヤル」や「災害用伝言板」を用いた議員の安否確認訓練を定期的実施します。

具体的な取り組み：市民にわかりやすい情報発信

議会活動に関する情報発信については、現在実施している一般質問・代表質問及び議案審議のインターネットによる生中継を継続し、引き続き市民ニーズを踏まえたわかりやすい情報発信に努めるとともに、令和3年3月の手話言語条例の制定を機に、本市の手話通訳等に関する取り組みにも注視しながら、必要な対応についての検討を進めます。

具体的には、次の情報発信方法を継続して行うとともに、より効果的な情報発信ツールの調査・研究を進めます。

- 枚方市議会報、点字議会報及び声の議会報の発行
- 一般質問・代表質問及び議案審議の生中継と、録画映像の配信
- 会議録の発行及びインターネット上における会議録検索システムの運用
- ホームページやツイッターによる情報発信（会議日程、審議結果等）など

具体的な取り組み：政務活動費の情報公開

令和2年度より、政務活動費の収支報告書のほか、付随する領収書や視察・研修等の活動報告書等の資料についてもすべてホームページに掲載し、使途の透明性の確保に努めており、令和3年度は、政務活動費の適正な執行と、さらなる使途の透明性の向上を図るため、本市議会作成の「政務活動費マニュアル」を活用し、最新の判例情報などとともに議員に提供するなど、見やすくわかりやすい政務活動費の情報公開事務に取り組みます。